

記録史
COVID-19の四年間
～埼玉県医師会の挑戦と克服～
の発刊について



一般社団法人埼玉県医師会

記録史の作成

令和5年5月、新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、これまで取り組んできた4年間に及ぶ埼玉県医師会の活動状況をまとめるため、プロジェクトチーム（地域医療・総務・広報担当）を立ち上げ、記録史の作成に取り掛かった。

【目的】

新型コロナの経験を、
次のパンデミックに活かすために！

1. 編集会議

執筆内容を検討・精査するため、編集会議を5回開催し、埼玉県と連携して取り組んだ内容や、埼玉県独自の対策を重点に執筆することとなった。

また、年表や当時の写真も掲載することとした。

【主な埼玉県独自対策】

- ・全郡市医師会によるPCRセンターの設置
- ・診療検査医療機関公表
- ・後遺症外来の設置、
診療のためのガイドライン（冊子）の作成

2. シンポジウムの開催

記録史を発刊するにあたり、シンポジウムを開催した。

日時：令和6年1月19日（金）

場所：埼玉県県民健康センター 2F 大ホール

【目的】

新型コロナウイルス感染症の4年間の取組に対して、記録史執筆者とともに振り返りの場を設け、それぞれの立場から、その秘話などを発表してもらおう。

3. 新聞への掲載

記録史の発刊の知らせを聞いた新聞社や、シンポジウム取材した新聞社から、取材や紙面への掲載希望があったため、記事の掲載を了承。記事を読んだ県民から、是非、記録史を読みたいとの数多くの反響があった。

【対応】

県医師会ホームページに掲載し、自由にダウンロードし、誰でも読むことのできるように！

4. 図書館への寄贈

県内の図書館から図書寄贈の希望があったため、県立図書館を通じて県内の全図書館あてに配布。

【結果】

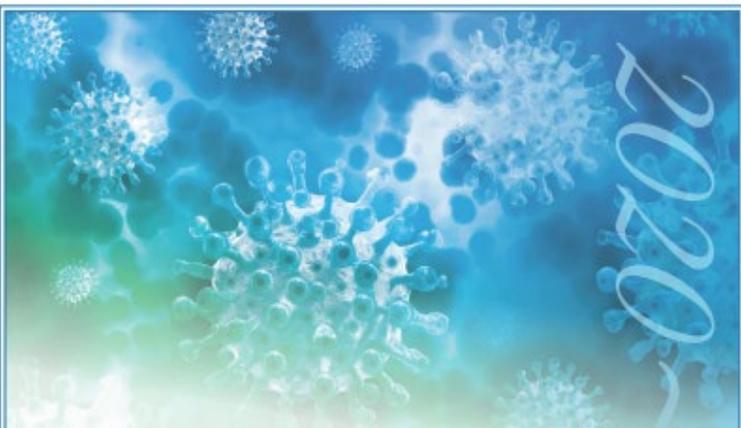
県民から記録史を冊子として読みたいという要望があったため、図書館を案内することにより、対応が可能となった。

5. その他

- 県内大学・郡市医師会に10部配布
- 日本医師会、各都道府県医師会に配布
- 埼玉県議会議員、国会議員（埼玉選出）、関係団体、関連機関、埼玉県職員等に配布

【目的】

関係各所等に配布することにより、医師会未入会の医師等に県医師会の活動を知ってもらい、これからの地域医療活動に協力してもらおう！



2020~2023

COVID-19の 四年間

埼玉県医師会の挑戦と克服

Saitama Medical Association
一般社団法人 埼玉県医師会

COVID-19の四年間

埼玉県医師会の挑戦と克服

一般社団法人 埼玉県医師会

PCRセンター・発熱外来



ワクチン接種



埼玉県からの感謝状

